

1. 領収書宛名が会社名でないと会社が経費として落とさない、

というようなことを言われたことがありますか？

ある	120	88.24%
ない	16	11.76%

1-2. もし、苦情等があったなら、どのような内容でしたか？

- ・社名でもらえないなら次回からは他のホテルに泊まる
 - ・よそのホテルではしてくれたのに、ここではしてくれないの？といわれた。
- このようなことをするのであれば、業界全体で守るようにすべきである。
- ・領収書が出ないと会社の経費として落ちないので困る
 - ・GoTo利用の為やむおえない旨の説明・宛名空白での領収書発行・GoTo割引の解除
 - ・政府より指導を受けておりますので、恐れ入りますがご要望にお応えする事が出来かねる。
 - ・会社名での領収書の発行ができないことを知らない
 - ・決まり事なので会社名での領収書は出せないが、代わりに宿泊証明書の発行はできる旨を説明。
 - ・出せないなんて事情は知らない。他のホテルは出してくれた。（前回の変更後のご利用時）
 - ・他のホテルでは領収書会社名で発行してもらえたのに、と言われる方は多かった。
 - ・会社名で領収書をもらわないと経費が落ちない。
 - ・会社の経理上、絶対に会社名でないと経費として認められないか。不正とみなされるから。
 - ・どんなに説明をのせていても、聞いていないと言い張る方は必ずいる。
 - ・会社名で発行できなようならGoToは使わないと言われたことがある。
 - ・通常は社名であれば出してくれるのに、なぜ今回は出せないのかと憤慨されたお客様がいた。
- GOTOをご利用でしたら、個人名になると説明しても納得されなかったが、ご一緒にの同僚の方より、個人名でも大丈夫と説明を受け、しぶしぶ個人名で発行。また、中には社名で領収書がでないのであればGOTOは利用しないという事で、GOTO利用無しで予約されるお客様もいた。
- ・よそのホテルでは会社名で出してくれたのに、なんでここではなんでダメなんだと言われた。
- 観光庁で決めた全体でのルールを守らないと困る。
- ・会社名での発行ができないことへの罵声、暴言は多々あった。
 - ・会社名（上様及び空白）の発行でGOTOの対象は出来ない為、GOTO事務局に問い合わせるように促した。
 - ・苦情になったことはないです。
 - ・あそこのホテルは会社名でだしてくれたけど、なんで融通が利かないの。
- 結局ルールを守らないホテルが発生しており不公平となっている。
- ・報道が出た後で、会社名で発行出来ない事をご存じないお客様からお叱りを受け、ご納得いただけるまで時間を要した。

1-2. もし、苦情等があったなら、どのような内容でしたか？

- ・会社名で切れないのであればキャンセルする。
 - ・国からの通達で会社名での領収証の場合はGOTOの適用外だと説明しても、その規則は世の中には周知されていないので聞き入れてもらえない。
(フロントでゲストと押し問答したところでホテルのメリット何もなし)
 - ・最初は会社名で良かったのに途中からだっただけ、混乱が生じた。
 - ・インターネットサイトだとデフォルトがGoto対象になっていてポイント引かれて、いざホテルで支払いして領収書出せないとかおかしいと言われてたり、そもそもGotoが会社名の領収書の発行が出来ないとか知らない等多数あった。
 - ・共通の決まりなので苦情はないと思う。対応は自身の会社をお願いしてもらおうしかないと思う。
 - ・当然自費での宿泊になるため、その部分について延々と責められた。
 - ・前回のGOTOでは、会社名で領収書を作れと強く要求された事があった。
 - ・領収書宛名が会社名でないと会社が経費として落とさない
 - ・領収書会社名じゃないと受理してくれない。予約時にはGoToトラベルに注意喚起なかった。
 - ・他のホテルでは会社名での発行が可能だったとしつこく交渉された
 - ・苦情は無いが、基本的にビジネスマンは会社名で領収書を希望する方が大半。
- 経理もそこまで柔軟に対応する企業は少ない。
- ・「会社名で発行出来ないなど聞いたことない」「社名で発行するにはどうすればいい」
 - ・会社名では発行できない⇒発行できないなら経費が降りない⇒の堂々巡り
 - ・会社名で領収書を出してくれてたところがある。なぜ出せないのか。
 - ・特に苦情はございません。
 - ・会社名で発行できないならGOTOプランを取り消して直扱いにしてでも会社名宛の領収書がほしい
 - ・ほぼすべての苦情はGOTOで会社名の領収書が出せなくなると困る、GOTOは使えないとの事でした。
 - ・国内旅行を対象としたキャンペーンであることを説明した
 - ・経費が落ちないとまでは言われてないが、会社名でほしいと言われたことは多々ある。
 - ・GOTO事務局の指導と強く訴える
 - ・GoTo開始して途中から会社名の領収書の発行不可となったため、認知されていないお客様が多かった。
 - ・名前を記入せずに提示してほしいとの申出。
 - ・会社名の領収書が無いと、宿泊費の申請ができない。このお金はどうしたらいいんだ？という内容。
 - ・トラブルを避けるために発行していました。(ごく僅かですが)
 - ・支払いがあるのに領収書名を指定出来ないのはおかしい。
 - ・領収社名で出せなければGoTo取り消さないといけないというお客様も多く発生し、予約の取り直し等、お客様を待たせることになり、結果苦情に繋がるが多々あった。
 - ・観光客と同じく宿泊地周辺で飲食店を利用するなど地域経済活性化にかかわっているのに何でダメなの？
 - ・なし
 - ・会社名で領収書を発行してもらえると使い利用することにした、キャンセルしてほしい

1-2. もし、苦情等があったなら、どのような内容でしたか？

- ・会社名でもらえないのなら、もらえるホテルへ行くと言って予約をキャンセルされた。
- ・最初は何も言われなかったのに2回目に利用した時は出せないのはおかしい
- ・大きなトラブルはなかったが、困り顔のお客様はいた。
- ・切々と説明しご納得いただく。
- ・会社名で領収書が書けない事を知らない人から苦情があった。
- ・苦情ではないがご不満に感じられたお客様はいた。
- ・常連の方でしたが、割引適用すると領収書を社名で切れないことを知らず来館し、ご納得いただかずどうにかならないかとお話されたため暫しフロント業務が滞った。
- ・会社名で領収書が出せないなんて聞いてない！
- ・ビジネスでGoToキャンペーン利用して、会社名の領収書が発行できないなんて聞いてない。
- ・会社名宛の領収証が発行出来ない事の周知不足。
- ・領収書の宛名の規定が出来る前に予約を入れているお客様から、宿泊する際には規定が改定されており、その不満を言われた。
- ・会社名で領収書を発行し、GOTOも対象としている。日々百名以上のビジネス利用の方のチェックインがあり、事務局も電話も混み合っ出ないため、断りきれませんし、現場のオペレーションとして不可能。そのため、事業の意図とは異なるが、会社名での領収書発行であっても、特に何も言わず、そのままGOTOを適用した。
- ・会社名でどうしても必要だ、政府の方針なんて知らない、聞いてなかった等。
- ・GOTO利用は断念頂き、正規料金を負担して頂き会社名で発行していた。
- ・個人名の領収書と宿泊証明書を作成し対応した
- ・個人名では会社に申請ができない等の苦情は多数あった。
- ・会社名でないと経費で落とせないとの事で予約の撮り直しをされた上で追加料金を頂いたり、お客様にお手間を取らせてしまう事が多々あった。
- ・社名領収不可をご存知でないお客様への説明に苦慮した

2. GoToトラベルにおいて、会社名での領収書発行が不可となったことにより、

それまでよりも稼働が落ちましたか？

落ちた	47	34.56%
落ちない	34	25.00%
わからない	55	40.44%

3. 領収書を会社名で出す場合は、GoTo等の割引額を差し引いた残額について出せば問題ない、
という意見についてどう思いますか？

そう思う	99	72.79%
そうは思わない	33	24.26%
回答なし	4	2.94%

3-2. そうは思わない理由をお聞かせください。

- ・処理がめんどくさい
 - ・GoToの目的が個人消費となっている為。その目的を変えて頂きたい。
 - ・コロナによって、一般企業の経営も圧迫されている中、GoToがあれば必要な出張もなんとかできると考える企業も多いと思う。
 - ・ただでさえGoToトラベルでオペレーション過多になっているところにさらに追い打ちをかけている。領収書を会社名で出せない理由を納得いただくまで説明する時間が大きな負担。
 - ・お得な料金で宿泊されると思いご予約されているのに、ホテルにて社名で領収書をご希望であれば、適用されないのでは差額を支払う様にご説明するとホテルに関して嫌な感情しか持たない。
 - GOTOの利用に関して、事前に当初より対象は個人の旅行である為、社名での領収書は出せないと周知させるべきだったと思う。
 - ・そもそも出張でGoToを使う事がおかしい気がします
 - ・出張に対しては補助しなくて良いと思っています。
 - ・個人名での領収書であれば出張利用でもGotoが対象となる。会社名だと対象外。この時点でおかしいと思う。
 - ・GOTOがあるから利用しているので、領収書を分けるのは違うと思う。
- また、2枚渡すのは手間。
- ・実質の割引がなされていないので意味が無い
 - ・ホテルがどう思うかではなく、宿泊者がどう思うかなので、ホテル側で説明しなくてはいけない制限やルールは極力排除願いたい。
 - ・結局そういうことを決めてもお客様が知らなかったらクレームになる。
 - ・本来、領収証は領収した額面で発行すべきものであるため
 - ・現場がオペレーション問題があり、混乱が生じる
 - ・ケースバイケースだが、必ずしもこれには限らない。
- 弊社は明細+領収書セットなので、これで対応できる部分はある。
- ・その領収書を会社に提出する事に違和感を感じる人は多いと思う。
 - ・お客様は納得されないとします。
 - ・GoToがビジネスのお客様にも対応すべきだから。
- ビジネスと観光の区別することなく、割引額ではなく全額GoTo対象とすべき

- ・ 公的・私的の分別は理解出来、対応も可能だがとにかく手間が増す。顧客をお待たせする。
- ・ 現場で説明できず、トラブルになるように思う。
- ・ 算出が手間となる為
- ・ お客様のご理解の上対応していたので
- ・ GOTOの割引があるから日帰りではなく、会社がホテルを利用していると強く感じ為

4. GoToトラベルによって、期間中の売上はコロナ前の2019年と比較してどうでしたか？

上がった	44	32.35%
あまり変わらない	28	20.59%
下がった	62	45.59%
回答なし	2	1.47%

5. GoToトラベルの割引率はどのくらいが適当ですか？

30%	76	55.88%
20%	33	24.26%
その他	25	18.38%
回答なし	2	1.47%

5-2. その他はどのくらいが適当ですか？

10%	1
15%	1
25%	1
35%	1
35%+地域クーポン15%	1
50%	14

30%⇒20%⇒10%と順次さげて、通常価格にソフトランディングさせてほしい。
金額に対しての割引率を変えて欲しい。

一律同金額の割引では高額販売のホテル旅館にしかお客様が行かない。

1泊一人当たり2,000円引き程度とすれば、ランクの高いホテルにお客様が偏ることがないと思われる。

パーセンテージはなく「3,000円」など、金額がよい。

割引率ではなく、一律の金額が良い。1泊3千円割引等。

地域共通クーポンではなく、そのまま全て一律50%引き等の割引対応であればホテルの現場の混乱は少なく済む

6. GoToトラベルの宿泊のみの割引上限額としてはどのくらいが適当ですか？

10,000円	71	52.21%
7000円	39	28.68%
その他	24	17.65%
回答なし	2	1.47%

6-2. その他はどのくらいが適当ですか？

1000円	1
2000円	2
5000円	14
20,000円	2

上限額は設けるべきではない。

上限は設けず比率に応じた額

GOTOの期間が明確に決まっているのであれば

割引上限や泊数制限は不要に感じる。

宿泊代の%でよい。

7. その他、GoToトラベルについて、ご意見があればお聞かせ下さい。

- ・地域共通クーポンの管理オペレーションの簡略化を行ってほしい。

問い合わせた際GoTo事務局オペレーターによって回答にばらつきがあるのは問題である。

- ・早い再開を望みます。

- ・ホテルを起点に業者さんや街の店舗が潤う様な施策を実施頂きたいです。

ホテルの食事付きや地域振興（コンビニは辞めて頂きたい）に使える地域振興付与が良い

- ・始まるなら余裕を持って始めてほしい。前回、地域共通クーポンが開始前日に届いたためバタバタした。

- ・不明点がありGOTOトラベル事務局に連絡した際、対応した人によって回答が変わるのが困った。

- ・リーズナブルに販売するビジネスホテルへもお客様が流れる公平な割引率などのメリットがあってほしい。

- ・ワーケーションなる造語のように、仕事で出張目的だが観光もという方は多いので、

ビジネス利用でもぜひ割引対象としていただきたい

- ・会社名での領収書発行が対象外の状態では、慰安旅行や研修旅行も適応外となるので規制を外して欲しい。

- ・ビジネスを取りたいホテルにとって、ビジネスがGoToに使えないのは死活問題である。

- ・GOTOトラベルにより客の質が低下したと感じる。報道等でも客の言い分が強まったとか、

要望が過激化したと聞くので、割引するにも上限を設けたい。

7. その他、GoToトラベルについて、ご意見があればお聞かせ下さい。

・現場のオペレーションを少しでも軽くしてほしい。ステイナビの登録や紙クーポンの準備、準備確認の作業が多すぎて現場の疲弊が激しい。

同じ稼働の通常時に比べ大げさではなく3倍は現場の負担が増えている。

電子クーポンの取扱店舗が少なく紙クーポンを採用するOTAが多いが、GoTo事務局より電子クーポンの利点（後処理が必要なく自動的に振り込まれるなど）を丁寧に説明すれば取扱店舗は増えるはず。

またキャンセルなどを用いた詐欺についてもチェックイン後にホテルごとのQRを読み込むことで有効になるなどの運用にすれば防げる。現場の意見を聞いて運用を考えて欲しい。

・過度な割引を控え、広く浅く適応することによって長期に渡って幅広く事業者還元できると考える。

・地域クーポンは紙では無くデータ化にしてほしい。

・GOTOトラベルにて、恩恵を受けるホテル旅館と受けないホテルとの格差があったと思われます。

割引率の大きいシティホテルや高級旅館には予約が殺到し、ビジネスホテルには予約は殺到しませんでした。

個人の旅行でせっかくなら、高級ホテルや高級旅館にこの際泊ろうと言う気持ちになるのは理解できます。

高級とつかないビジネスホテルや旅館では経費を考慮して宿泊するビジネスマンがメインになっている

現状があるならば、ビジネスでのご利用も受け入れても良いのではないのでしょうか。

会社だってコロナで大変な状況になっているところもあるかと思えます。

コロナで冷え込んだ経済を活性化させるという目的で、ビジネスマンの社用での宿泊も領収書の発行も良しとして頂きたいと思えます。

・開始するなら開始日を少し先にしても、準備期間を設けて全てが決まった状況でスタートさせて下さい。

前回の様に途中でころころ内容が変わるのはホテル側としてはとても迷惑でした。

・長く続けて欲しい。

・GOTOトラベル自体の対応が大変すぎて、正直疲労致しますが行うのであれば領収証に対しての対応などどんな宛名でも対応できるようにしていただければ説明の手間がかなり省かれます。

できないなら売上にあまり影響しないようならしないで頂きたいと思うくらいです。

身分証や、検温だけでも時間がとられますのでスタッフの少ないホテルでは本当に宛名一つの説明でも消耗しますので、そのへんは臨機応変にしていだきたいですね。

・シティホテルや旅館が得するような内容でホテル業界内の差別が起きないようにしてほしい

・地域共通クーポンの発行はやめて欲しい

・地域共通クーポンをホテルでお渡しするのは大変手間です。ただでさえチェックイン時に健康チェックや検温を行うためチェックインに時間を要しています。何か良い手立てはないのでしょうか。

・スタートする時は、多少余裕をもった準備期間が必要。

・再開はして欲しいが、各地域での割引（弊社は福岡なので、福岡避密の旅）と同じ時期の開催は、

現場が大変混乱するので難しい。再開するのであれば十分説明した上で、準備期間を設けて再開して欲しい。

・準備期間が必要なので急に始めないでいただきたい。

・現場が負担にならないように電子発行など準備を万全にしていだきたい

・早く復活していただきたいです。

7. その他、GoToトラベルについて、ご意見があればお聞かせ下さい。

・「GoTo」の目的はそもそも、観光業界を支援することにある筈です。税金に加えて利用者の財布のお金をつかうことによりテコが働いてすべて税金で補助する以上の経済効果を生むという素晴らしい仕組みですね？利用者の属性を問うことに意味はあるのでしょうか？想定利用者のほとんどは週5日以上働いています。

「GoTo」期間中と知っていても、富裕層・高齢者でない限り、好きに泊まり歩くことなど許されないのです。だからこそ前回「高級旅館と金持ちばかりが得をする」などと批判されたのです。

ビジネスを除外し、領収証の発行に制限を設ける愚策が今回も通れば、宿泊業界も鉄道・航空業界も飲食店業界も、週5日の経済活動とその人流を、指を咥えて眺めているだけになります。

「会社を助けるのが目的ではない」などという論点のズレた想定問答から

「GoTo」の運用ルールを決めるのは、誤りだと思います。

・ただでさえ当日予約の割合が増えている中で、紙のクーポンを用意しなければならない煩雑なシステムを改めていただきたい

・会社名での領収書もOKにして欲しいし、もっと処理を簡単にして欲しい。

QR読みとったり、クーポンを何枚渡さなきゃいけないか調べたり、サイトによってやり方が違ったり、本当に処理が多くて仕事量が馬鹿みたいに増えて、それでチェックインに列ができてしまってクレームになって…と本当に従業員側には全くありがた迷惑でしかない。

・厳しい認証をクリアした施設のみを対象とすることは、対策強化とwithコロナの社会を実現する上でとても意味のあることだと思う。これがインバウンドの受け入れ（割引ではなく、認証施設の利用を推奨）にも広がれば、観光業界の回復も早いと思う。

・観光回復には同様にビジネス出張も回復が必要と考えております。ビジネス出張が回復することにより、交通機関の需要回復、それに伴う業態の業績回復等。観光のみで使えるキャンペーンでは回復できる市場はわずかで、観光業の回復というよりは観光欲を抑え込んでいた国民への還元という意味合いが大きくなるととらえております。国民への還元も必要ですが、GoToトラベルの本来の目的である観光業を再起することを鑑みると、コロナにより落ち込んだ観光業を少しでも回復させることに重点を置いた施策にしてほしい。

・出張需要を許可しない今までの運用方法だと当然ビジネスカテゴリーホテルの予約は伸びない。

また地域共通クーポンの発券やその記録、チェックイン時に様々な確認が必要等ホテル側の強いられる手間は相当なものであることをご理解していただいているのか甚だ疑問。

本来であれば補助を受ける客側が行うべきものを立場の弱い宿泊施設が代わりに行っているものが多すぎる。

・是非、法人での出張もGOTOで認めてもらいたいと思います。

これは、経済の活性化と、オペレーション側の手続き簡素化にも繋がります。

・販売価格帯ごとの割引率、割引上限を設けてほしい

・前回のよう、運用しながら訂正するやり方は賛同できない。

様々な事案を予測し、対応策をすべて出したうえで、運用開始するべき。

また、ホテルのオペレーションの簡素化も視野に入れてほしい。

・電子CPの一本化をお願いしたいです。

・GOTOトラベルはぜひ再開して欲しい。その上で、現場の混乱が少ないようにルール決めして欲しい。

前回のような後手後手の変更は厳しい。

7. その他、GoToトラベルについて、ご意見があればお聞かせ下さい。

- ・領収書発行等でトラブルがあった際に直ぐに対応できるコールセンターが欲しい
 - ・紙クーポンはやめてほしい。ホテルは人員カットして営業しているのに、配布番号の管理をしなければならなかったり通常業務以上の業務量となっている。コロナ化で旅行の制限をされている人も多くおり、GOTO割引をせずともお客様は入ってくるのではないか。ホテル側の処理負担も考えたGOTOクーポンの内容にしていきたい。
 - ・前回と変わらない内容で行うのが良い。領収書宛名に関しては宿泊を主とした事業者への支援事業を位置づけるのであれば利用目的を問う必要はなく、会社名での発行も問題ないとするべきである。
 - ・割引については各社OTAで対応して頂いているのでフロントの業務負担にはなっていないが、地域共通クーポンの受渡しがフロント業務に掛かる負担が大きいので、一律枚数の受渡等にして頂きたい。割引のみになるのがベストとっております。
 - ・実施するなら時期等を早めに発表してほしい
 - ・早期再開を希望します。
 - ・割引率だと高級なホテルを利用する高所得層に手厚く、対象者によって大きな格差があるので税を原資とした補助制度と考えると、平等性が担保されないため、国の制度としての根本的な疑義がある。定額制（例えば割引5000円+地域クーポン2000円）であれば、平等性も担保でき、運営も非常にシンプルで負担が少ない。また1泊7000円でも需要喚起策としては充分すぎる金額と思う。またダイナミックパッケージなどの場合、宿泊以外の航空運賃などの部分について別途1往復につき5000円とかの割引を加算すればいい。
 - ・地域共通クーポン券発行に伴う煩雑な事務作業をはじめ全般的に現場のホテルスタッフへの事務作業の押し付け感が否めない為、利用者目線だけではなくサービス提供側の視点も持ち合わせたシステムの見直しを検討して頂きたい。システムの見直し期間も含め早期再開は慎重に検討すべき。
 - ・会社名で領収書が出ない事を泊まる側が知らない事が多すぎる。・システムをもっと単純化すべき。
 - ・地域共通クーポンの制約が多すぎる。不要。・事務局の対応が悪すぎる。
 - ・手続きや処理を簡単にしてほしい
 - ・ホテル現場のオペレーションの考慮もしてほしい
 - ・減少傾向にある感染状況からして早期再開を希望します。
 - ・地域共通クーポンを電子クーポンによる統一化(紙クーポンの管理、及びデータ入力作業の簡略化)
 - ・システムが煩雑なものが多く、利用するお客様が理解せずにご利用しようとしてトラブルになっている。手続きをしないでチェックインにきて、ホテル側で申請するのを希望。手続きをしていると早くしてなど言ってくる。等
- 静岡で行っているしずおか元気旅のように旅行券を購入してくるなど事前に何かしらお客様で購入してくる形にはできないのですか？ ご年配の方も問題なくご利用できていました。
- ・リアルAGT・OTA・直接個人予約等経路によりそれぞれの異なったクーポン取得確認証明に要す作業が多岐に亘り発生し従事者個々への負担が過剰化していた事を是正してほしい。

7. その他、GoToトラベルについて、ご意見があればお聞かせ下さい。

・実施方法について事務局側がすべてしっかり把握できている状況を維持しながらの運営、且つGOTOトラベル事業についての利用者からの問合せについては利用者専用窓口を設け、ホテルにすべて聞いてくる状況を回避してほしい。ホテル側からは事務局に確認しても決まっていない、把握できていない為折り返すと言われたまま連絡ももらえない事が多すぎ、売上に繋がらない未解決の業務が蓄積、地域共通クーポンの取り扱いや受払、チェックインに時間がかかる、利用実績精算処理など、業務圧迫により残業が発生し、未だ低単価で販売せざるを得ない供給過多の都内ビジネスホテルにとっては利益につなげるには容易ではない。

今後、ワクチン接種者に対してチェックイン時に確認業務が増える可能性もあるなど、不安も多い。前回の問題を振り返り、OTAとも再度話し合っただきすべての対応をホテル任せにしないように進めていただきたいです。

- ・インバウンドが戻り、正常な観光需要が見込まれるまで継続してほしい。
- ・完全にコロナが終息するのはいつになるかわからない状況ですが、できるだけ長い期間GoToトラベルを実施することができればいいなと思います。
- ・現場の作業が煩雑にならない仕組みを構築していただきたい。事前準備の期間を設けて実施してほしい。
- ・地域共通クーポン券発行の手間が少々面倒。(特に当日販売で)

配布の基準を引き上げるか、電子クーポン中心にして欲しい。

- ・GOTOよりも同じ県内でのサービスを考えた方が、感染予防の面ではいいのではないのでしょうか。
 - ・始まってから色々変更するのではなく、内容を詰めてから運用してほしい。
 - ・地域共通クーポンの発行をホテル側に委ねるのは、フロントスタッフに負担が多く、さらに発行のミスをした場合はホテルが責任を取らないといけないので、絶対に止めてほしい。
- 地域共通クーポンは廃止するか、やるならお客様が自分で発行出来る仕組みを考えて欲しいです。

- ・地域共通クーポンの配布の手間が非常に迷惑です。割引は大いにすべきだが、紙の地域共通クーポンはホテルとしての業務が膨大となり、管理が非常に大変です。
- 紙の地域共通クーポンは廃止すべき。

今どき電子化できないなんて、ありえないし、政府が如何にITに弱いのかを示している。

- ・新型コロナワクチン接種済み限定(ワクチンパスポート)が大前提、地域共通券簡略化
- ・地域共通クーポンの廃止。その分の割引きを宿泊割引に置き換えていただきたい。
- ・ホテルでの作業を減らすために地域共通クーポンは全て電子クーポンに切り替えて頂きたい。
- ・宿泊業界にとってGoToトラベルは大変重要な施策である事は間違いありませんが、クーポンの処理や管理を含めた業務が煩雑すぎますので、もう少し簡素化した内容で行って頂けると助かる。
- ・手続きの簡略化。担当者としては、「また始まる。大変だな」というイメージになっている
- ・GOTOトラベルがあったおかげで、何とかご利用いただけていたので、法人利用も対象としてほしい
- ・なるべく早く再開してほしい
- ・電子クーポンでの統一をお願いしたい。
- ・地域共通クーポンの発行はホテルではなく、電子クーポンにするか別の方法で発行できるようにしていただきたいです。クーポン発行が業務にかなり負担がかかっていた為です。